

科目名	REL210: キリスト教文化入門	担当教員	小林 宏子
開講期	秋	開講時限	月木4限

【評価方法：変更あり】

【評価基準：変更あり】

評価方法	① 復習課題の Moodle への提出 (4%×5回=20%) ② 授業毎のリアクションペーパー (2%×19回=38%) ③ 期末レポート (25%)、研究発表 (17%)
評価基準	① 復習課題：テキストと授業で扱ったテーマの内容に関する問いに正しく答えられるか。 ② リアクションペーパー：授業を正しく理解し学んだことの要点をまとめ、自分の関心や問題意識を反映させた見解を論理的に記述できているか。 ③ 期末レポート：最低一冊の参考文献を読み、関心を寄せるテーマに関する問いを提起し、自分の見解を論文形式で論理的に述べているか。 ④ 研究発表：期末レポートで研究した成果を、指定された時間内に分かりやすくまとめて発表できるか。

※その他の変更点

セクション名 (欄名)	変更内容
「授業計画」内の「運営方法、教育手法」	第 5, 9, 12, 16, 18 回目「授業内小テスト①～⑤」は実施せず、代わりに「復習課題①～⑤」を Moodle へ提出する。

科目名	GMN101: ドイツ語I		担当教員	工藤 花野
開講期	春/秋	開講時限	(春) 月木4限 (秋) 月木3限	

【評価方法：変更あり】

【評価基準：変更あり】

評価方法	①授業参加（課題解答等）：28% ②テキスト内課題（文法ドリル）提出：48% ③特別課題（自由作文、発表等）提出：24%
評価基準	①授業参加（個人やペア等での発表により、表現・発音・聞き取る力を確認する） ②テキスト内課題（授業毎の課題提出により、文法事項・新出語彙を確認する） ③特別課題（進捗に応じて課す課題により、文法・読み・書き・発音の力を確認する）

※その他の変更点

セクション名 (欄名)	変更内容
13回	準備学習（予習・復習）の「試験準備」を「総括課題準備」に変更する。
14回	テーマおよび学習内容の「授業内試験（60分）」を「授業内課題・発表」に変更する。 運営方法、教育手法の「試験」を「演習（課題作成・発表）」に変更する。
15回	テーマおよび学習内容の「Lektion 1-4の総括・試験解答」を「Lektion 1-4の総括課題の講評」に変更する。 運営方法、教育手法の「試験解答、試験返却、演習」を「演習（発音、ペアワーク、ドリル、作文）」に変更する。
授業計画	「定期試験を実施する」を「定期試験を実施しない」に変更する。
26回	準備学習（予習・復習）の「試験準備」を「総括課題準備」に変更する。
27回	テーマおよび学習内容の「Lektion 5-8の総括・試験解答」を「Lektion 5-8の総括課題の講評」に変更する。 運営方法、教育方法の「試験解答、試験返却、演習」を「演習（発音、ペアワーク、ドリル、作文）」に変更する。

科目名	GMN102: ドイツ語II		担当教員	工藤 花野
開講期	春	開講時限	月木3限	

【評価方法：変更あり】

【評価基準：変更あり】

評価方法	①授業参加（課題解答等）：28% ②テキスト内課題（文法ドリル）提出：42% ③特別課題（自由作文、発表等）提出：30%
評価基準	①授業参加（個人やペア等での発表により、表現・発音・聞き取る力を確認する） ②テキスト内課題（授業毎の課題提出により、文法事項・新出語彙を確認する） ③特別課題（進捗に応じて課す課題により、文法・読み・書き・発音の力を確認する）

※その他の変更点

セクション名 (欄名)	変更内容
15回	準備学習（予習・復習）の「試験準備」を「総括課題準備」に変更する。
16回	テーマおよび学習内容の「授業内試験（60分）」を「授業内課題・発表」に変更する。 運営方法、教育手法の「試験」を「演習（課題作成・発表）」に変更する。
17回	テーマおよび学習内容の「Lektion 9-12の総括・試験解答」を「Lektion 9-12の総括課題の講評」に変更する。 運営方法、教育手法の「試験解答、試験返却、演習」を「演習（発音、ペアワーク、ドリル、作文）」に変更する。
授業計画	「定期試験を実施する」を「定期試験を実施しない」に変更する。
26回	準備学習（予習・復習）の「試験準備」を「総括課題準備」に変更する。
27回	テーマおよび学習内容の「Lektion 13-15の総括・試験解答」を「Lektion 13-15の総括課題の講評」に変更する。 運営方法、教育方法の「試験解答、試験返却、演習」を「演習（発音、ペアワーク、ドリル、作文）」に変更する。

科目名	FRN101: フランス語I		担当教員	塩谷 優衣
開講期	春/秋	開講時限	(春) 月木4限 (秋) 月木3限	

【評価方法：変更あり】

【評価基準：変更なし】

評価方法	① 授業中に行うグループワークへの参加、発表（15%） ② 小テスト（20%） ③ 仏作文（15%） ④ 授業外課題（1）（20%）、授業外課題（2）（30%）
評価基準	

※その他の変更点

セクション名 (欄名)	変更内容
テーマおよび学習内容	第14回目、および第26回目の「授業内試験」を実施しない。
テーマおよび学習内容	第15回目、および第27回目の「試験の返却、解説」を実施せず、第16回目、および第27回目に授業外課題の返却、解説を行う。

科目名	FRN102: フランス語II		担当教員	塩谷 優衣
開講期	春	開講時限	月木5限	

【評価方法：変更あり】

【評価基準：変更なし】

評価方法	① 授業中に行うグループワークへの参加 (30%) ② 小テスト (20%) ③ 授業外課題 (1) (20%)、授業外課題 (2) (30%)
評価基準	

※その他の変更点

セクション名 (欄名)	変更内容
テーマおよび学習内容	第13回目、および第26回目の「授業内試験」を実施しない。
テーマおよび学習内容	第14回目、および第27回目の「試験の返却、解説」を実施実施せず、第15回目、および第27回目に授業外課題の返却、解説を行う。

科目名	SPN101: スペイン語I		担当教員	大堂 果林
開講期	春/秋	開講時限	(春) 月木4限 (秋) 月木3限	

【評価方法：変更あり】

【評価基準：変更あり】

評価方法	①レポート課題：30%、②小テスト：10%、③授業への積極参加：25%、 ④授業外の課題：25%、⑤書き取り課題：10%
評価基準	①レポート課題：スペイン語圏の文化について調べ、授業内で学んだ文法項目を用いたスペイン語の運用能力が身についているかを評価する。 ②小テスト：単元ごとに短文テストを実施し、授業外の課題に取り組む態度を評価する。 ③授業への積極参加：正解・不正解を問わず、しっかりと考えて回答しているか。また、質問や意見、ペアワークへの積極参加など「主体的に学ぶ姿勢」も評価する。 ④授業外の課題：授業内容を理解した上で、授業内で指示する練習問題の課題を確実にこなしているかを評価する。 ⑤書き取り課題：授業内容を理解し、スペイン語の運用能力が身についているかを評価する。

※その他の変更点

セクション名 (欄名)	変更内容
「授業計画」	「定期試験を実施する」を「定期試験を実施しない」に変更する。
「評価方法」	「①定期試験：40%」を「①レポート課題：30%」に変更する。
「評価方法」	「⑤書き取り課題：10%」を追加する。
「評価基準」	「⑤書き取り課題:授業内容を理解し、スペイン語の運用能力が身についているかを評価する。」を追加する。
「授業計画」	第28回の「定期試験の返却と解説」を「レポート課題の返却と解説」に変更する。

科目名	SPN102: スペイン語II		担当教員	大堂 果林
開講期	春	開講時限	月木3限	

【評価方法：変更あり】

【評価基準：変更あり】

評価方法	①レポート課題：30%、②小テスト：10%、③授業への積極参加：25%、 ④授業外の課題：25%、⑤書き取り課題：10%
評価基準	①レポート課題：スペイン語圏の文化について調べ、授業内で学んだ文法項目を用いたスペイン語の運用能力が身についているかを評価する。 ②小テスト：单元ごとに短文テストを実施し、授業外の課題に取り組む態度を評価する。 ③授業への積極参加：正解・不正解を問わず、しっかりと考えて回答しているか。また、質問や意見、ペアワークへの積極参加など「主体的に学ぶ姿勢」も評価する。 ④授業外の課題：授業内容を理解した上で、授業内で指示する練習問題の課題を確実にこなしているかを評価する。 ⑤書き取り課題：授業内容を理解し、スペイン語の運用能力が身についているかを評価する。

※その他の変更点

セクション名 (欄名)	変更内容
「授業計画」	「定期試験を実施する」を「定期試験を実施しない」に変更する。
「評価方法」	「①定期試験：40%」を「①レポート課題：30%」に変更する。
「評価方法」	「⑤書き取り課題：10%」を追加する。
「評価基準」	「⑤書き取り課題：授業内容を理解し、スペイン語の運用能力が身についているかを評価する。」を追加する。
「授業計画」	第28回の「定期試験の返却と解説」を「レポート課題の返却と解説」に変更する。

科目名	CHN101: 中国語I		担当教員	廣重 聖佐子
開講期	春/秋	開講時限	(春) 月木4限 (秋) 月木3限	

【評価方法：変更あり】

【評価基準：変更あり】

評価方法	①授業課題：Moodle に課題を提出（20%） ②音声課題：Moodle に音声課題を提出（20%） ③音読テスト：各課終了時（10%）28 回目の授業（10%） ④特別課題：2 回の特別課題（40%）
評価基準	①授業課題：基本的な文法事項が理解できているか。遅れた場合は減点。 ②音読課題：各課の本文およびドリルの4行会話の音読ができるか。 ③音読テスト：28 回に課題の音読テストをする。ピンインが読めない場合は減点。 ④特別課題：12 回と 27 回に実施。学習したことが理解できているか確認。

※その他の変更点

セクション名 (欄名)	変更内容
「授業計画」内「テーマおよび学習内容」	第 12 回および第 27 回の「授業内試験」を実施しない。
「授業計画」	「授業内試験を実施する」を「授業内試験を実施しない」に変更する。

科目名	CHN102: 中国語II		担当教員	廣重 聖佐子
開講期	春	開講時限	月木3限	

【評価方法：変更あり】

【評価基準：変更あり】

評価方法	①授業課題：Moodle に課題を提出（20%） ②音読課題：各課終了時に音読テストと Moodle に音声課題を提出（20%） ③自己紹介：7～10 センテンスを発表（20%） ④特別課題：指定期日までに課題提出（40%）
評価基準	①授業課題；基本的な文法事項が理解できているか。宿題等提出物が遅れた場合は減点。 ②音読課題：本文（読トレ）とチャレンジが正しく音読できるか。 ③自己紹介：24 回目の授業までに原稿を提出し、原稿返却後 28 回目の授業時に発表する。翻訳ソフトでの翻訳や原稿を見ながらの発表は減点。 ④特別課題：第 13 回と 27 回に特別課題を実施し、学習したことが身についているか確認。

※その他の変更点

セクション名 (欄名)	変更内容
「授業計画」内「テーマおよび学習内容」	第 13 回および第 27 回の「授業内試験」を実施しない。
「授業計画」	「授業内試験を実施する」を「授業内試験を実施しない」に変更する。

科目名	SEF200: キャリアプランニング		担当教員	森下 園
開講期	秋	開講時限	金5限	

【評価方法：変更あり】

【評価基準：変更あり】

評価方法	①リアクションペーパー：授業後 Moodle に提出、最終回を除く。(5%×13回=65%) ②小テスト：労働法に関する小テスト (15%)、Moodle からダウンロードして記入後に Moodle に提出、授業での配布資料の参照可 ③キャリアプランの作成 (20%)
評価基準	①リアクションペーパー：同窓生講師の話から学んだことや考えたことを適切な文でまとめているか ②小テスト：社会人として求められる労働法の基礎知識が身についているか ③キャリアプラン：書式・期限を守り現実的なプランを作成しているか

※その他の変更点

セクション名 (欄名)	変更内容
「授業計画」	「定期試験を実施する」を「定期試験を実施しない」に変更する
「授業計画」内の「準備学習」	11回に「小テスト提出」を追加
「授業計画」内の「テーマおよび学習内容」	14回の「定期試験の返却」を「小テストの講評」に変更する。
「その他特記事項」	「学生からの質問は Google フォーム」の後に「または Zoom のチャット」を挿入

科目名	ENG253: 留学準備 B		担当教員	狩野 晶子
開講期	秋	開講時限	月 5 限	

【評価方法：変更なし】

【評価基準：変更なし】

評価方法	
評価基準	

※その他の変更点

セクション名 (欄名)	変更内容
履修条件、 前提科目	今年度の春期海外短期語学講座に参加することが履修の条件である。 ただし、COVID-19 の影響による渡航制限等の状況に応じて変更の可能性がある。
全体	「滞在国」を「対象国」に変更。